

隔たり　または距離感

大橋千佳子

若さとはかくなることや十八の喉流れゆく昼のそうめん

SNS駆使する子らに授業するWord文書は古文の如し

ウイリアム・モリスのレターブック繰る展覧会も生地屋も遠く

「巣ごもり」は無敵の言い訳手習いに予約しましたロックミシンを

幼子のスープに浮かべし「お星さま」オクラ丸ごと出汁で煮る好し

人参は葉列しなやか除草する我が手小さな虔十けんじゅうになる

熱戦パラリンピックをテレビ観戦のユニフォームには国旗あり選手が背負いきたもの思う

比べない、比べまいを経てそこに立つパフォーマンスは強くおおらか

健常と障害の区別乱暴健常という違和感を生く

縄文の遺骨に瑕疵かしの四肢もあり彼ら寿命を全うせしと